

# 令和6(2024)年度の予算要求について

10月6日までにおける令和6年度予算の要求状況は次のとおりである。

## ○一般会計

要求額は、2,230億3,450万8千円で、

5年度当初予算と比較して、123億3,450万8千円、5.9%の増となっている。

## ○特別会計

・国民健康保険事業会計の要求額は、529億4,534万円で、

5年度当初予算と比較して8億8,001万1千円、1.6%の減となっている。

・介護保険事業会計の要求額は、442億2,388万円で、

5年度当初予算と比較して25億4,486万2千円、5.4%の減となっている。

・後期高齢者医療事業会計の要求額は、162億2,307万6千円で、

5年度当初予算と比較して4億6,971万2千円、3.0%の増となっている。

# 予算要求規模について

## 〇一般会計（令和6年度）

	歳入予算		歳出予算		歳入歳出差
令和6年度予算要求	2,086億4,670万6千円	/	2,230億3,450万8千円	/	△143億8,780万2千円

## 〇一般会計（令和5年度） / 参考

令和5年度予算	2,107億円	/	2,107億円	/	—
令和5年度予算要求	1,973億 410万円	/	2,136億9,420万3千円	/	△163億9,010万3千円

2

○予算要求時点における歳入歳出差（歳出超過額）は、143億8,780万2千円である。

○昨年度（令和5年度）の予算要求時点における歳入歳出差は、163億9,010万3千円であり、昨年同時点と比較すると、歳入歳出差は縮小している。

# 歳出予算事業区分について

○一般会計（令和6年度）

		令和6年度予算要求		令和5年度からの増減
新規事業	3事業	1億1,404万1千円		△8億4,774万3千円
臨時事業	4事業	2億8,244万6千円		△3,745万円
投資事業	47事業	208億8,006万8千円		1億1,949万5千円
既定事業	462事業	2,017億5,795万3千円		131億 20万6千円
計	516事業	2,230億3,450万8千円		123億3,450万8千円

○一般会計（令和5年度）／参考

		令和5年度予算
4事業		9億6,178万4千円
6事業		3億1,989万6千円
56事業		207億6,057万3千円
462事業		1,886億5,774万7千円
528事業		2,107億円

3

○事業区分別にみると、新規事業が8億4,774万3千円の減、既定事業が131億 20万6千円の増となっている。

※「新規事業」は翌年度「既定事業」となる。

## ○新規事業

今日的な行政課題や行政需要に対して、新たに取り組む事業のこと。

# 新規事業について1 / 3



## こども誰でも通園制度

### ○事業内容

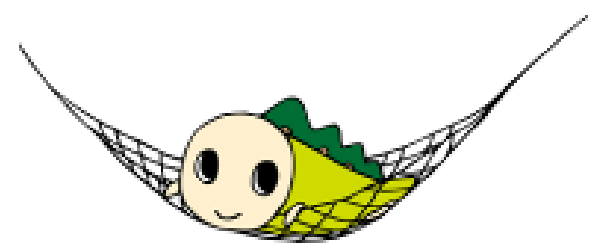
- 0～2歳児の約6割を占める未就園児を含め、子育て家庭の多くが「孤立した育児」の中で不安や悩みを抱えており、子育て支援の強化が課題となっています。
- そうした中で、こども家庭庁では、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に保育所等を利用できる「こども誰でも通園制度（仮称）」の創設に向けた検討が行われており、令和6年度からは本格実施を見据えた形での試行的事業の実施を予定しています。
- こうしたことから、区としても、本制度の本格実施を見据え、区内保育施設等の一部において、「こども誰でも通園制度（仮称）」を試行的に実施します。

# 新規事業について2 / 3

## 児童育成支援拠点事業※ <子どもイブニングステイ>

### ○事業内容

- 家庭における養育環境の課題等により、家庭や学校で安心して過ごせない中高生世代の子どもは少なくありません。
- 要保護・要支援家庭におけるこうした子どもたちが、放課後から安心して自分の時間を過ごすことのできる環境を整備し、「子どもイブニングステイ」事業として実施します。
- 「子どもイブニングステイ」事業では、食事の提供のほか、必要に応じて、子どもからの相談を受け付けるとともに、課題解決に向けた関係機関との調整を行うことで、子どもの安全を保障します。



※令和5年度当初予算において新規事業として予算要求があったが、事業の詳細検討を引き続き行うこととし予算化に至らなかったため、改めて予算要求を行うもの。

# 新規事業について3 / 3

## 自転車活用の推進〈自転車フレンドリープロジェクト〉

### ○事業内容

- 区では、温室効果ガスの排出量削減をはじめとして、災害への備えや健康寿命の伸長に伴う「人生100年時代」への対応など、デジタル変革を推進しつつ、持続可能で包摂的な都市交通への転換が求められています。
- このことを踏まえ、交通の安全を確保しつつ、区民や事業者に自転車の価値や魅力を伝えるとともに、気候危機への対策はもとより、誰ひとり取り残すことなく心身も社会的にも健康な状態の実現に向け、これまで以上に自転車を活用していく必要があります。
- そのため、自転車の魅力のPRや、未就学児が交通ルール等を楽しみながら学べる「じてんしゃゲーム」など「自転車フレンドリープロジェクト」の実施を通じて、自転車を安全・安心に利用できる環境づくりを行います。また、クルマから自転車への利用転換の促進や、シェアサイクルポートの設置拡充による利便性の向上を図ります。



○臨時事業

限定的な期間で行う、あるいは、数年おきに行う事業のこと。

# 臨時事業について

(単位：千円)

No.	事業名	要求額
1	東日本大震災復興等支援	501
2	都知事選挙	227,110
3	区立児童相談所の設置準備	54,120
4	学校跡地活用事業	715
	計	282,446

○投資事業

施設建設、用地取得など資本の整備を目的とする事業のこと。

# 投資事業について1 / 9

(単位：千円)

No.		事業名	要求額
1	総務費	区施設の改修・改良工事	988,639
2		区役所本庁舎施設整備	61,035
3	生活経済費	杉並公会堂（PFI事業）	854,555
4		コミュニティふらっとの整備	733,878
5		荻窪地域区民センターの改修	638,801
6		下高井戸おおぞら公園スポーツコート of 整備	202,239
7		すぎのき生活園の改修	49,100
8	保健福祉費	保育施設の整備	152,515
9		高円寺東保育園の移転整備	488,765
10		学童クラブの整備	156,477
11		区立児童相談所の整備	909,041
12	都市整備費	鉄道連続立体交差化の推進	857,313
13		区営住宅の住環境整備	125,450
14		ブロック塀等安全対策支援事業	21,823
15		自転車駐車場等整備	109,963



# 投資事業について2 / 9

(単位：千円)

No.	事業名	要求額
16	私道整備助成	186,007
17	道路の路面改良	1,989,043
18	魅力ある歩行者優先の道づくり	221,123
19	都市計画道路の整備	132,759
20	狭あい道路拡幅整備	1,643,664
21	都市 水害多発地域対策の推進	18,670
22	都市 橋梁の長寿命化と補強・改良	328,526
23	都市 水辺環境の整備	136,275
24	都市 雨水流出抑制対策等工事助成	30,767
25	都市 街路灯の新設・改修	132,296
26	26 民有灯の助成（建設補助）	98,241
27	27 交通安全施設の整備	169,857
28	28 公園等の整備	1,837,503
29	29 公園のリニューアル	391,710
30	30 ドッグランの整備	8,800

# 投資事業について3 / 9

(単位：千円)

No.	事業名	要求額
31	特別支援学級・学校の環境整備	350,481
32	済美教育センター環境整備	264,083
33	小学校の施設整備	341,188
34	小学校空調設備整備	26,211
35	杉並第一小学校の改築	226,085
36	杉並第二小学校の改築	360,082
37	小学校の長寿命化改修	1,293,900
38	高井戸小学校の増築	250,789
39	中学校の施設整備	213,260
40	中学校空調設備整備	14,622
41	富士見丘小・中学校の改築（中学校）	220,650
42	中瀬中学校の改築	429,861
43	中学校の長寿命化改修	1,142,516
44	神明中学校の改築	1,048,216
45	西宮中学校の改築	312

教育費

# 投資事業について4 / 9

(単位：千円)

No.		事業名	要求額
46	教育費	天沼中学校の改築	273
47		高円寺図書館の移転改築	1,022,704
		計	20,880,068

令和6年度に竣工する施設の  
うち、主なものを掲載

## 投資事業について5 / 9

### コミュニティふらっとの整備

#### ○事業内容

- 旧本天沼区民集会所を改修  
・増築し、コミュニティふらっと本天沼に転用

#### ○工事期間（予定）

令和5年10月～6年7月

#### ○開設（予定）

令和6年10月



# 投資事業について6 / 9

てきがいそう

## 荻外荘の復原整備※

○事業内容

- 日本政治史上重要な場所である「荻外荘」の復原プロジェクト
- その最終段階である復原整備工事が完了し、史跡のある公園として開設

○工事期間（予定）

令和4年6月～6年10月

○開設（予定）

令和6年12月

## 荻外荘展示休憩施設棟の建設※

○事業内容

- 観光案内やカフェを備えるほか、展示室には荻窪の歴史やゆかりのある文化財を展示するなど、多くの人が集い交流できる場として整備

○工事期間（予定）

令和5年11月～6年10月

○開設（予定）

令和6年12月



# 投資事業について7/9

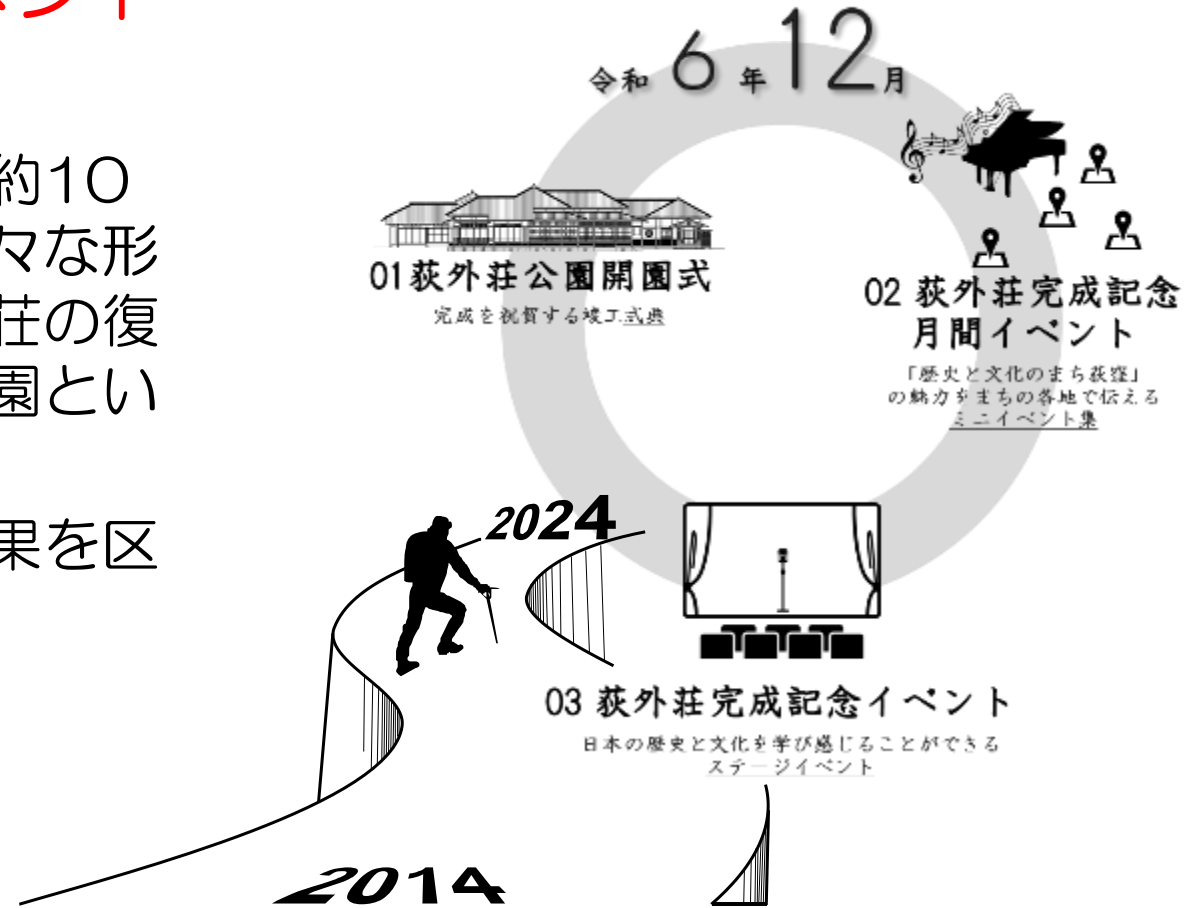
## 荻外荘完成記念イベント※

### ○事業内容

- 地域の声を契機として、約10年に渡り、寄附を含め様々な形の支援を受けてきた荻外荘の復原整備が、荻外荘公園開園という形でいよいよ結実
- 「区民発意」の取組の成果を区民等と共に祝う。

### ○実施時期（予定）

令和6年12月



# 投資事業について8／9

## 高井戸小学校の増築

- 事業内容
  - 教育環境の充実のため校舎を増築
  - あわせて、(仮称)高小学童クラブを整備
- 工事期間（予定）  
令和5年11月～6年8月
- 開設（予定）  
令和6年9月



# 投資事業について9/9

## 旧杉並第八小学校跡地への複合施設整備※

### ○事業内容

- 「高円寺図書館」及び「高円寺東保育園」を移転・改築
- あわせて、多世代が利用できる「(仮称)コミュニティふらっと高円寺南」及び「防災倉庫」を整備

※敷地南側に、別途、「(仮称)杉並第八小学校跡地公園」を整備（令和7年度中開園）

### ○工事期間（予定）

令和4年11月～6年11月

### ○開設（予定）

令和7年3月(保育園は令和7年度中開設)



※予算事業名は、以下のとおり

「防災施設整備」事業(既定事業)・「コミュニティふらっとの整備」事業  
「高円寺東保育園の移転整備」事業・「高円寺図書館の移転改築」事業



## ○既定事業

現に取り組んでいる各種事務や  
施設の維持管理などの事業

# 既定事業について1 / 9

既定事業における、  
新規経費（新たな取組  
に要する経費）のうち、  
主なものを掲載

## 区立施設マネジメント計画※の推進



### ○事業内容

- 「区立施設マネジメント計画」の新たな基本方針の下、計画案策定の前段階から区民と施設や地域の現状・課題を共有し、対話により解決策を検討
- 令和6年度は、主に以下の4つの検討課題について、学識経験者の意見も聴取しながら、ワークショップ及び地域意見交換会等を開催

①旧上荻窪会議室等の跡地活用と周辺施設の改築等

②旧若杉小学校跡地の本格活用

③西宮中学校の改築と老朽化した周辺施設の改築等

④高井戸東保育園・ゆうゆう高井戸東館の改築等

### これからの進め方

#### 区民等との対話

- ・ワークショップ等による取組案の検討
- ・地域意見交換会の開催

#### 計画案の策定

対話によりまとめた取組案を計画案として示す。

#### 計画の決定

パブリックコメントや説明会等の意見を踏まえ、必要に応じて取組を修正。

※区立施設マネジメント計画については、現在、パブリックコメントを実施中（～令和5年12月4日(月)）。

# 既定事業について2 / 9

## 旧杉並中継所の跡地活用



### ○事業内容

- 当該施設を令和3年度から災害拠点倉庫などの防災拠点として活用
- 令和6年度は、施設の平時活用を検討するとともに、発災時に防災拠点としての機能を万全なものとするため、既存設備の撤去・非常用発電設備の設置など、暫定的に先行整備

## 多文化共生基本方針の策定

### ○事業内容

- 在住外国人が地域社会の一員として安心して生活できる環境整備に向けて、多文化共生推進に関する区の基本的な考え方と取組の方向性を示す「多文化共生基本方針」を策定



# 既定事業について3 / 9

## 障害児通所支援事業所の開設促進、運営支援

### ○事業内容

- 障害児通所支援事業所（児童発達支援、放課後等デイサービス）への運営助成の拡充等により、新規開設を促進し、区内で運営する事業所を支援



## 高齢者の地域包括ケアシステムの推進・強化等

### ○事業内容

- 中核拠点であるケア24（地域包括支援センター）20所における専門人材の確保・定着を図るとともに、体制強化に向けた支援を拡充
- 新たに、高齢者・障害者・子ども・生活困窮者等の各相談支援機関による重層的支援会議を設置し、地域で安心して生活できる包括的な支援体制を構築

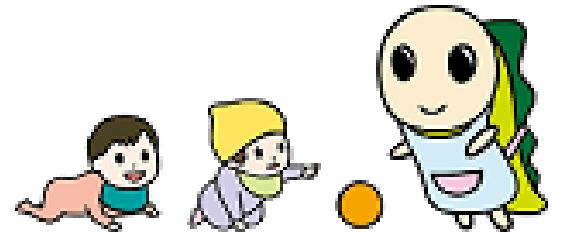


# 既定事業について4／9

## 乳幼児一時預かり利用申込みシステムの導入準備

### ○事業内容

- ▶ 子ども・子育てプラザ及び子育てサポートセンターで実施する一時預かりについて、スマートフォン等から、空き枠の確認や利用申込みを行うことができる予約システムを導入準備



## 市民緑地いこいの森の開設

### ○事業内容

- ▶ 南荻窪の屋敷林の一部460㎡を無償で借り受けて市民緑地（区名称：いこいの森）として整備
- ▶ 公園緑地の少ない地域の中で貴重な樹林地を長期に保全し、憩いの場として区民に提供



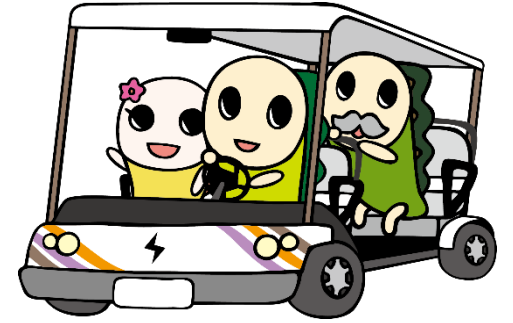
# 既定事業について5／9

## グリーンスローモビリティ※の本運行

### ○事業内容

- 「杉並区地域公共交通計画」に基づき、令和6年12月の荻外荘公園の開園にあわせて、荻窪駅南側エリアにおける区民や来街者の回遊性を向上させるため、グリーンスローモビリティの運行を開始

※時速20キロ未満で公道を走ることが出来る電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両も含めた総称。



## AIオンデマンド交通やMaaS※の実証実験

### ○事業内容

- 区内交通不便地域の解消のため、リアルタイムの配車や経路設定、乗合等をAIが最適化する新たな交通システムの実証運行を実施
- スマートシティの実現を目指し、都市OS（データ連携基盤）の調査研究を含め、新たな移動の価値を創出するMaaSの実証実験を実施

※Mobility as a Serviceの略。ICTの活用による移動をスムーズにつなぐ新たな「移動」の概念又は様々な移動サービスを1つに統合させた新たなモビリティサービス

# 既定事業について6/9

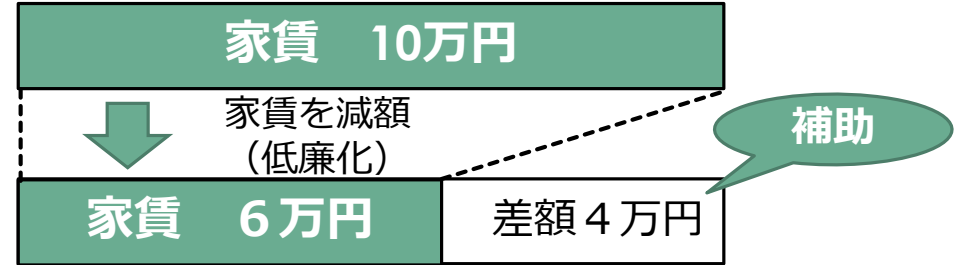
## セーフティネット住宅の家賃の低廉化への補助

### ○事業内容

- ▶ 住宅確保要配慮者のみが入居可能なセーフティネット専用住宅の賃貸人に対し、家賃を引き下げた差額を補助することで、住宅に困窮する低額所得者が低廉な家賃で入居できるように支援

■補助金額：1戸当たり月額4万円上限

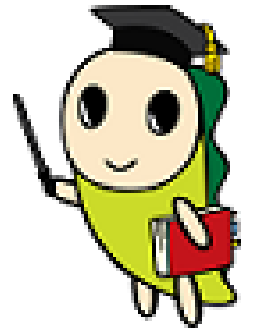
例) 家賃10万円の場合



## 「ゼロカーボンシティ」実現に向けた機運醸成事業

### ○事業内容

- ▶ 区の施策や取組について、将来を担う若い世代等に対し、民間事業者等のノウハウや経験を活用し、ソーシャルメディア普及等を念頭にした新たな手法により効果的に情報発信
- ▶ 科学の拠点「IMAGINUS」と連携した体験型企画展やワークショップを通じ、子どもも大人も楽しみながら、温暖化対策の取組に関心を持ってもらい行動変容を促進
- ▶ 環境配慮の取組を行う事業者の内、優良な取組を行う事業者を認定することにより、事業者の環境保全に対する意識の向上を図る。

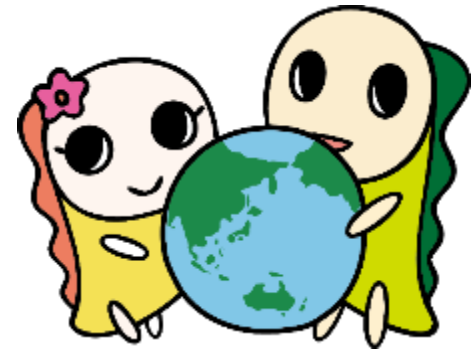


# 既定事業について7 / 9

## 限りある資源の有効活用の促進とごみの発生抑制の推進

### ○事業内容

- ワンウェイプラスチック使用削減に向けた取組の推進
  - 区立施設への給水機設置  
ペットボトル使用削減の更なる推進を図るため、本庁舎を含めた区立施設15か所に給水機を設置
  - リユース容器の活用促進  
区内団体等が実施するイベントや区内飲食店等におけるリユース容器の活用を促進するための助成等を実施
- 食品ロスの削減  
民間事業者と連携し食品ロスの削減に取り組む「食べのこしO応援店」の店舗数の拡充と、当該応援店における食べのこし持ち帰り（mottECO）普及推進モデル事業を継続して実施
- プラスチック使用製品廃棄物の新たな分別回収(モデル実施)  
令和6年10月から、区内3地域約3,400世帯を対象に、製品プラスチックの回収をモデル実施



# 既定事業について8 / 9

## 温室効果ガス排出量削減に向けた各種助成制度の拡充

### ○事業内容

- 再生可能エネルギー等の導入助成や、断熱改修等省エネルギー対策助成、電気自動車用充電設備等の導入助成について、申請件数の増に対応できるよう助成総額を拡充
- 既存住宅の省エネ改修を促進するため、断熱改修等省エネルギー対策助成の対象項目に断熱材等を追加



## ICT (情報通信技術) を活用した図書館サービスの充実

### ○事業内容

- 区民の調査・研究活動に役立つ外部データベースの提供や閲覧席への座席予約システムの導入
- 使いやすさやウェブアクセシビリティをより一層向上させた図書館ホームページへの更新
- ICタグシステムを導入し、貸出返却の時間短縮や、自動貸出機での貸出のセルフサービス化等を行い、利用者のプライバシー保護にも配慮した、より便利で快適な図書館サービスの提供





# 既定事業について9/9

## 学校運営サポート人員の拡充

### ○事業内容

- 区費スクールカウンセラー(SC)の新規配置  
児童生徒等のメンタルケア等を行う、心理職の専門家であるSCについて、現在の都費SCに加えて、区費SCを配置し、学校の教育相談体制を強化
- 通常学級支援員の増員  
障害等により特別な支援を要する児童・生徒が、安心して学校生活を送るために、安全確保と教育活動に必要な支援を行う通常学級支援員を拡充
- 校内別室指導ボランティアの拡充  
校内の教室以外であれば登校できる児童・生徒が、安心感をもって過ごすことができるよう、校内の別室において、教員と連携しながら見守り活動をするボランティアを拡充



# スケジュール



R5. 9. 7	当初予算見積開始
R5.10. 6	当初予算見積締切
R5.10.10~11.10	各課ヒアリング(財政課⇔各課)
R5.11.17	当初予算要求(見積)状況公表
R5.11月中旬~12月中旬	政策経営部査定
R5.12月下旬	区長査定①
R6. 1月中旬	区長査定②
R6. 1月下旬	予算案内示(財政課→各課)
R6. 2月上旬	予算案プレス発表
R6. 2月上旬~	当初予算査定状況公表
R6. 2月上旬~	令和6年第1回区議会定例会開会
R6. 3月上旬~	予算特別委員会
R6. 3月中旬	令和6年第1回区議会定例会閉会
R6. 4. 1	令和6年度当初予算執行開始

